

V20 朝日

# 変異型 静岡の全検体調査

## 国方針 県が独自の緊急警報

英國で報告された変異した。

た。

感染力が強いとされる英

相は、現時点ではまだに感

染例が報告されていないこ

とから、「静岡で広がって

いるということはない」と

静岡で相次いで確認さ

れれた変異ウイルスは海外か

い。

## 変異型 感染者

都による分析から、現在の  
全国的な新型コロナの感染  
拡大は変異ウイルスによる  
ものではないという。

感染確認を受けて19日に  
緊急会見した川勝知事は、  
今回の感染は県外の感染拡

が原因である可能性を示唆

し、「仮に英國と同様に感

染力が高ければ、感染者数

が増加し、医療提供体制の

危機になる」と述べた。

(土肥修一、宮川純二)

は最大で70%程度増加。1人の感染者が平均で何人に感染させるかを表す「実効再生産数」を0・4以上高

めると報告されている。

実効再生産数が1より大きくなると感染が拡大する。厚生省専門家組織によると、

昨年12月27日時点で全国で1・14。変異型の市中感染

が広がれば、現在の対策では流行が止められなくなる

懸念がある。

日本は昨年12月から検査

を強化し、現在はすべての

入国者に、日本に向かう出

国前の72時間以内に検査で陰性を確認してもらい、証明書の提出と入国情の空港

の1割ほどに及ぶ。

東京医科大学の濱田篤

郎教授(渡航医学)は「水

平状態を確認するフォロー

アップセンターを新たに設

けることを明らかにした。

21日前0時以降は商用で

の外国人の新規入国が全面

的に止まるものの、日本人

や在留資格のある外国人の

再入国は続いたため。

変異型の確認は、PCR

検査で感染確認した後にさ

らにウイルスの遺伝情報を

調べる必要がある。日本で

底といった対策を強める必

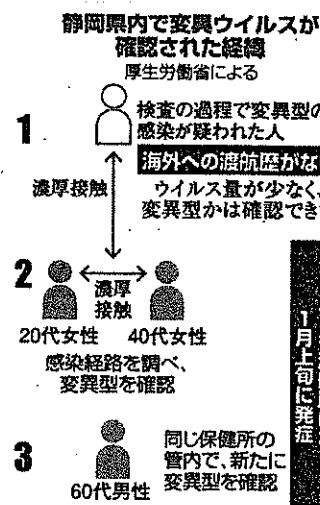
要があるだろう」と話した。

(野口憲太)

要があるだろう」と話した。

(野口憲太)

地域も含めて外出自粛の徹



### ■新型コロナウイルス感染者

国内での確認 34万932人(+5320) 死者4686人(+103)			
感染者	死者	感染者	
北海道 16035	(+92) 546	感染者 39117	(+525) 765
青森 656	(+12) 8	死者 14183	(+218) 312
岩手 475	(+4) 25	2627	(+26) 32
宮城 3045	(+61) 21	905	(+19) 11
福島 219	(+3) 1	184	(+6) 2
山形 447	(+4) 13	237	(+2) 21
福井 1483	(+14) 34	2124	(+22) 17
岐阜 3941	(+66) 45	4449	(+24) 73
愛知 3340	(+94) 23	968	(+47) 5
三重 3375	(+48) 60	304	(+7) 10
滋賀 21550	(+422) 285	545	(+8) 15
京都 18187	(+487) 181	849	(+22) 15
大阪 87914	(+1240) 744	791	(+12) 13
兵庫 34879	(+737) 369	13823	(+200) 151
奈良 782	(+14) 7	612	(+19) 4
和歌山 815	(+5) 27	1302	(+39) 16
三重 1356	(+19) 55	3037	(+52) 44
奈良 461	(+5) 13	939	(+6) 11
和歌山 865	(+9) 11	1596	(+29) 13
京都 2029	(+14) 23	1401	(+14) 13
滋賀 3618	(+65) 59	鹿児島 6586	(+113) 86
福井 3968	(+40) 65		
京都 21689	(+246) 337		
滋賀 1822	(+22) 24		
京都 1804	(+27) 19		
京都 7135	(+143) 89		
院・療養中 7万1270人(+1156) うち重症 1001人(+28)			
退院者合計 25万8378人(+4932)			
総数 34万1651人(+5320) 死者 4699人(+103)			

19日午後8時現在。入院・療養中と退院者合計は19日午前0時現在。網掛けは緊急事態宣言が出ている地域。カッコ内は前日最終集計との比較。総数には厚労省の発表も含み、一部重複がある。重症性は延べ人數で計算

日本は昨年12月から検査を強化し、現在はすべての入国者に、日本に向かう出

國前の72時間以内に検査で陰性を確認してもらい、証明書の提出と入国情の空港での検査を求めている。

また、変異型が報告された英國と南アフリカからの入国者は、空港の検査で陰性でも、宿泊施設で3日間待機し、再び検査を受けて

東京医科大学の濱田篤郎教授(渡航医学)は「水際対策には限界があり、國內に入ってきたウイルスの監視体制も強めるべきだ。

緊急事態宣言が出ていない地域も含めて外出自粛の徹

底といった対策を強める必

要があるだろう」と話した。

(野口憲太)

底といった対策を強める必  
要があるだろう」と話した。  
(野口憲太)